



平成29年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年4月14日

上場会社名 サイバーステップ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3810 URL <http://www.cyberstep.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 類
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 落合 重正 TEL 03-5355-2085
 四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績（平成28年6月1日～平成29年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	2,038	63.9	224	-	220	-	174	-
28年5月期第3四半期	1,243	10.8	△274	-	△350	-	△348	-

(注) 包括利益 29年5月期第3四半期 183百万円 (-%) 28年5月期第3四半期 △348百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	36.71	32.15
28年5月期第3四半期	△74.24	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第3四半期	1,460	1,104	72.3	221.75
28年5月期	1,295	897	67.3	183.18

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 1,056百万円 28年5月期 872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	-	0.00	-	0.00	0.00
29年5月期	-	0.00	-	-	-
29年5月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年5月期の連結業績予想（平成28年6月1日～平成29年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,700	53.8	350	-	330	-	280	-	58.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年5月期3Q	4,764,801株	28年5月期	4,764,801株
② 期末自己株式数	29年5月期3Q	44株	28年5月期	44株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年5月期3Q	4,764,757株	28年5月期3Q	4,688,463株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、海外においては、新興国経済の下振れによる懸念や米国の政権交代などの影響による海外経済の不確実性の高まりにより、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

わが国のオンラインゲーム市場においては、前連結会計年度より引続きユーザー数は伸びているものの、提供タイトルの増加・ソーシャルゲーム市場の拡大から事業環境が大きく変化を遂げております。

このような事業環境のもと、当社グループは当第3四半期連結累計期間におきまして、引き続き国際競争力のあるゲームの開発を続けるとともにクレーンゲームアプリ「トレバ」の安定的な成長と拡大を図り、売上高は第2四半期連結累計期間に引き続き増収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,038百万円となり、前年同期に比べ、63.9%の増収となりました。

利益面につきましては、営業利益224百万円(前年同期は営業損失274百万円)、経常利益220百万円(前年同期は経常損失350百万円)、税金等調整前四半期純利益203百万円(前年同期は税金等調整前四半期純損失330百万円)となりました。

最終的には親会社株主に帰属する四半期純利益174百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失348百万円)となりました。

当社グループはオンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ164百万円増加し、1,460百万円となりました。これは主に、現金及び預金58百万円の減少があった一方で、売掛金75百万円、有形固定資産45百万円及び無形固定資産80百万円の増加が生じたことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ41百万円減少し、356百万円となりました。これは主に、未払金54百万円の増加があった一方で、短期借入金100百万円、長期借入金26百万円の減少が生じたことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ206百万円増加し、1,104百万円となりました。これは主に、資本剰余金923百万円減少した一方で、利益剰余金が1,098百万円増加したことによるものであります。

なお、平成28年8月31日開催の第16期定時株主総会の決議により、資本準備金923百万円を減少し、その他資本剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金923百万円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損の補填を行っております。これにより、資本剰余金が923百万円減少し、利益剰余金が923百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年4月7日公表の「業績予想の上方修正に関するお知らせ」から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当第3四半期連結累計期間におきましては、224,571千円の営業利益を計上しましたが、前連結会計年度まで2期連続して営業損失及び営業キャッシュ・フローのマイナスを計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しているものと認識しております。

しかしながら、継続企業の前提に関する重要事象等は存在しているものの、既に行っている施策を含む効果的かつ実行可能な対応(下記対応策)を行うことにより、継続企業の前提に関して重要な不確実性は認められないものと判断しております。

<対応策>

今期の対応策(①～⑤)を今後も対応することにより、売上高向上、赤字幅の縮小を目指し、当連結会計年度の赤字解消に向けて注力する。

- ① 国内自社運営のアップデート等の施策見直し(毎週木曜日)を、国外の運営会社にも提案し、ロイヤリティ売上の向上を目指す。
- ② 外部委託業者に対する新規の発注を控え、オンラインゲーム・ソーシャルゲームの製作に注力することにより会社全体としての開発コストを抑制し、オンラインゲーム・ソーシャルゲームの内容の充実及び新規タイトルの開発を進めることで収益力向上を図る。
- ③ 販促費を収益力に見合った水準に適正化し、これまでの日本国内での自社運営で培った社内ノウハウを活かしながら最大効率化を目指す。
- ④ 中途採用などの採用計画を見直し、同時に現社員の業務最適化を図る等により、人件費および外部委託費を抑制する。
- ⑤ トレバサービスの拡大を実施し、収益構造の見直しを行い、収益幅の拡大を目指す。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	879,992	821,494
売掛金	197,563	273,508
商品	717	719
仕掛品	-	5,410
貯蔵品	18,596	48,699
その他	70,015	45,729
貸倒引当金	△16,737	△7,159
流動資産合計	1,150,147	1,188,402
固定資産		
有形固定資産	63,315	108,677
無形固定資産	595	80,914
投資その他の資産	81,711	82,695
固定資産合計	145,622	272,287
資産合計	1,295,769	1,460,689
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,242	1,177
短期借入金	100,000	-
1年内返済予定の長期借入金	41,356	21,348
未払金	77,207	131,688
未払費用	70,511	74,112
未払法人税等	9,816	22,966
その他	39,052	72,572
流動負債合計	339,185	323,864
固定負債		
長期借入金	58,967	32,396
固定負債合計	58,967	32,396
負債合計	398,152	356,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	999,188	999,188
資本剰余金	987,299	63,978
利益剰余金	△1,126,733	△28,498
自己株式	△27	△27
株主資本合計	859,727	1,034,641
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	13,088	21,938
その他の包括利益累計額合計	13,088	21,938
新株予約権	24,801	47,849
純資産合計	897,616	1,104,429
負債純資産合計	1,295,769	1,460,689

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	1,243,218	2,038,179
売上原価	305,650	454,870
売上総利益	937,567	1,583,308
販売費及び一般管理費	1,211,668	1,358,736
営業利益又は営業損失(△)	△274,101	224,571
営業外収益		
受取利息	682	287
貸倒引当金戻入額	-	9,577
その他	732	6,186
営業外収益合計	1,415	16,050
営業外費用		
支払利息	2,753	1,657
為替差損	48,215	16,807
貸倒引当金繰入額	25,094	-
その他	1,537	1,977
営業外費用合計	77,599	20,441
経常利益又は経常損失(△)	△350,285	220,180
特別利益		
新株予約権戻入益	19,636	1,247
特別利益合計	19,636	1,247
特別損失		
固定資産除却損	-	2,876
特別調査費用	-	15,300
特別損失合計	-	18,176
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△330,648	203,250
法人税、住民税及び事業税	17,432	28,336
法人税等合計	17,432	28,336
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△348,081	174,913
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△348,081	174,913

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△348,081	174,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△342	-
為替換算調整勘定	△517	8,850
その他の包括利益合計	△859	8,850
四半期包括利益	△348,941	183,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△348,941	183,763
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年8月31日開催の第16期定時株主総会の決議により、資本準備金923,320千円を減少し、その他資本剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金923,320千円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損の補填を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が923,320千円減少し、利益剰余金が923,320千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自平成27年6月1日至平成28年2月29日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成28年6月1日至平成29年2月28日）

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。